

はなざの

社会福祉法人 貴陽福祉会 特別養護老人ホーム南花園 松戸市河原塚102-8 TEL 047-392-0881 FAX 047-392-0882
特別養護老人ホーム第二南花園 松戸市紙敷 1186-8 TEL 047-392-3336 FAX 047-392-3366



令和三年九月一日、第二
南花園は、開園十年目を迎
えました。これまでの九年
間、数々の困難がありましたが、こうしてま
た十年目を迎えるも、皆様方から
の温かいご支援と深いご理解・ご協力のお
かげと心より感謝と御礼を申し上げます。

今なお、コロナ禍という現状にあります
が、千葉県においては、令和三年四月より
「まん延防止等重点措置」が適用され、八月
より発出されていた「緊急事態宣言」が、九
月三十日をもって解除されました。解除後も
コロナ禍ということに変わりはなく、いまだ
多くの制約がありますが、少しずつ日本全体
が活気つき、光明が差し込んできているよう
にも思います。一日も早く人と人がマスク
をはずし、笑顔で向き合える世の中になつて
ほしいと願うばかりです。

さて、先日、南花園・第二南花園ともに、感
染予防対策を徹底したうえで、敬老会を開催
いたしました。例年通り、ご長寿の節目の方
には、ちゃんちゃんこをお召しになっていた
だき、お祝いをさせていただきました。また
今年は、第二南花園の飛澤せい子介護職員が
着て『新舞踊』を披露し、お祝いに華を添え

開園十年目を迎えた第一・第二南花園

社会福祉法人 貴陽福祉会 特別養護老人ホーム第二南花園
施設長 下森 宙

てくれました。コロナ禍により、日頃から行
事は縮小して実施していますが、久しぶりに
多くのご入居者様が集いお祝いできました
こと心より嬉しく思います。敬老会の開催に
ご協力いただきました皆様に深く御礼申し
上げますとともに、南花園及び第二南花園を
ご利用されている皆様が、いつまでもお元気
に過ごされることをお祈り申し上げます。

先般、政府より、早ければ年内には、新型
コロナウイルスの経口薬を実用化するとの
考えが示されました。実用化されれば、ワク
チン接種とともに感染対策の切り札となり、
効果に大きな期待が持てますが、まだ可能性
の話であるため、それまでは、今の状況が続
くかと思います。まだしばらくは、気が抜け
ず感染予防対策を徹底する日々が続きます
が、これからも、ご入居者・ご利用者・ご家
族の皆様と職員を、新型コロナウイルスをは
じめとする様々な感染症からお守りするべ
く、最大限の対策を継続してまいります。

また、そのような状況下においても、質の
高いサービス提供を常に心掛け、役職員一同
力を合わせ、日々精進してまいりますので、
今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜ります
よう、よろしくお願ひいたします。



南花園便り

敬老会



九月十九日(日)三階食堂にて「敬老会」を行いました。新型コロナワイルスの緊急事態宣言中のため、ご家族不参加での敬老会となりました。開会の辞に続き、「南花園の歌」・松戸市民歌「わが松戸」を合唱し、施設長挨拶の後、松戸市長からの祝辞が代読されました。続いて、白寿・米寿・喜寿の方々十名の皆様方のご紹介の後、記念写真撮影に続き、お一人お一人から感想を述べいただき、皆様大変喜ばれておりました。

続いて、入所者の皆様による日頃の音楽療法の発表と、遠藤先生と渡部介護員の伴奏により、遠藤先生や飛澤せい子様のご協力により、無事「敬老会」が行えたことに感謝いたします。来年は、コロナも収束し、ご家族様とともに敬老会ができますことを楽しみにしています。

(実行委員長 小松崎 勇樹)

使っていた「鐘の鳴る丘」の主題歌「とんがり帽子」他一曲の合奏・合唱を発表しました。最後は、第二南花園の飛澤せい子介護員による、新舞踊を三曲踊っていただき、入所者の皆様方は素晴らしい踊りに見惚れいらっしゃいました。

コロナ禍でイベントが少ない中、遠藤先生や飛澤せい子様のご協力により、無事「敬老会」が行えたことに感謝いたします。来年は、コロナも収束し、ご家族様とともに敬老会ができますことを楽しみにしています。



南花園今後の予定

- | | | | | | |
|------|----------|-----|--------|------|-------|
| 1月 | 元日祝（お屠蘇） | 12月 | 誕生会 | 11月 | 焼き芋大会 |
| 寿司の日 | 初詣 | ゆず湯 | クリスマス会 | 秋の遠足 | 紅葉狩り |
| | | | | 防災訓練 | 餅つき大会 |

新人職員紹介

私たちは新たな希望を胸に頑張りますのでよろしくお願ひします

居宅介護支援専門員

● 小林 綾

● 染谷 和義

● 特定技能介護員

● ラマ ジョティ

宿直員
● 染谷 和義

宿直員
● 染谷 和義

宿直員
● 染谷 和義

こんな行事もありました

お月見（十五夜）



華道 / 年2回



誕生日 / 偶数月



茶道 / 第3水曜日



防災訓練



手芸寄付



町内会の方が作成して下さいました

音楽療法 / 第1・3日曜日



作品館

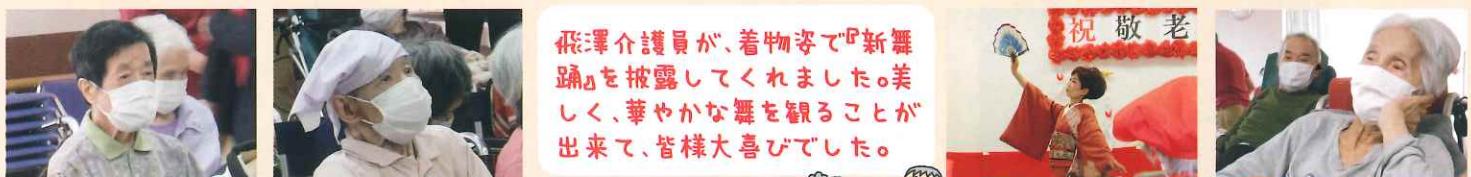


【令和元年十葉県南部豪雨災害ビデオ研修】

第二南花園便り



緊急事態宣言が延長となる中、盛大にとはいきませんが、今出来る範囲内で
お祝いしようと、感染予防対策を行いながら、敬老会を行いました。



美味しい食事に笑顔がいっぱい



9/29 従来型 誕生会

8・9月生まれの方のお祝いをしました



みんなの広場



web面会出来ます ご予約お待ちしています



十五夜



かき氷大会



第二南花園便り

令和3年9月19日 第三南花園 敬老会開催



南花園担当音楽療法士の遠藤先生が、ピアノ伴奏で盛り上げてくださいました。遠藤先生、ありがとうございました。



お祝いのお食事も楽しみました



8/26 ユニット型 縁日

感染予防対策の為 数名ずつ交代制で
縁日イベントを楽しみました



東部高齢者
いきいき安心センター

第二南花園

新
入
職
員
紹
介



高山 愛
(社会福祉士)
コーディネーター



野代 小春
(保健師)
コーディネーター



竹澤 貴恵
ユニット型介護員
藤代 恵美来
ユニット型介護員



木村 舞
看護職員

新しい仲間が増えました。
どうぞよろしくお願いいたします。

白寿祝い



デイサービス便り

南花園の職員として



運転手 蓼田 良隆

早いもので南花園に入職してから、二十五年目になりました。

二十五年前にはまだ、第二南花園もなく、全職員も四十人位だったと記憶しております。入職当時は、私にとつてすべての方が、先輩でしたが、現在先輩は二人だけとなってしまい、時々当時のことを思い出しては懐かしく、時折寂しい気持ちになったりすることもあります。

新人職員として當時記した「はなぞの」には「皆様に安心して車に乗っていただ

ける様に頑張ります。」と書いた覚えがあります。今でもその気持ちに変わりはありません。日々の業務をさせていただいております。

コロナ禍の中でドライブ等のいろいろな行事が出来なくななり、御利用者の皆様にはご不便をおかけしております。一日も早くコロナが収束し、以前のような活気ある生活に戻れることを心より願っております。

これからもよろしくお願いいたします。

行事予定

11月

- ・焼き芋大会
- ・文化祭
- ・個人作品

12月

- ・楽しく脳トレ
- ・クリスマス会
- ・忘年会

1月

- ・雪合戦
- ・初詣
- ・書初め

こんな行事もありました

誕生会



敬老会



来年は、皆様で輪になって踊れるといいですね。

柏おどりは、千葉県柏市で踊られている踊りです。全く知らない柏おどりを受け入れてもらえるか不安でしたが、皆様が快く受け入れてください、中には歌まで覚えてくださった方もいました。

今年の盆踊り大会は、「柏おどり」をメインに「東京音頭」や「炭坑節」を皆様で踊りました。



すいか流し

夏気分!!



永年勤続表彰

当法人では勤続五年毎に、永年勤続表彰を行っています。

今年も九月一日、第二南花園開園記念日にあたり、第二南花園及び東部高齢者いきいきセンター職員永年勤続者六名が表彰されました。

東部高齢者 いきいき安心センター



第二南花園

白岩 幸恵
非常勤事務職員
廣瀬 将志
介護予防支援管理者
田村 麻依子
ユニット型特養
非常勤介護員
三浦 沙也佳
ユニット型特養
非常勤介護員

城津 武志
事務主任
押鴨 友章
非常勤事務職員
城津 城津
白岩 幸恵
非常勤事務職員
三浦 沙也佳
ユニット型特養
非常勤介護員

第三南花園今後の予定

散髪(毎週水曜日)
移動図書(月一回)
音楽療法(月二回)

その他

新年の挨拶(お屠蘇)
誕生会

1月

冬至(柚子湯)
クリスマス会
誕生会

12月

お寿司屋さんイベント
誕生会

11月

後列右より
城津・白岩・押鴨・廣瀬
前列右より
田村・矢野理事長・下森施設長・三浦



*感染予防の為、國の方針に従い、行事を見直す場合があります。

東部高齢者いきいき安心センター (東部地域包括支援センター) 便り

便り

9月下旬から寒候期に入り、寒暖差から自律神経の働きが乱れる事で心身に不調をきたす「寒暖差疲労」に注意が必要です。

人は体温を調整する際に自律神経を使っています。寒暖差があるとそれらの働きが一日の中で何度も切り替わる事になり、自律神経が過剰に働き疲労を誘発します。

『寒暖差疲労の主な症状』

*肩こり・頭痛

*眩暈・不眠

*食欲不振・便秘・下痢

*冷え・浮腫み

コロナ禍による巣ごもり生活で、室内で過ごす事が多かった今年は外での運動や、散歩で汗をかく等の機会が少なく自立神経を鍛える事が十分に出来ていないかもしれませんので特に注意が必要です。

*寒暖差耐性チェック 当てはまる項目にチェックをつけてみましょう。

□ 夏の暑さも冬の寒さも苦手。

□ 季節の変わり目に体調を崩しやすい。

□ エアコン(冷房・暖房)が苦手

□ 足が冷たく感じることが多い。

□ 冬は体が冷えて寝つきが悪い。

□ 夏熱中症にかかったことがある

↓ チェックが1つでもあれば注意が必要です。4つ以上では寒暖差疲労になる可能性がかなり高く、早めの対策が必要です。

*自力で体温調節が出来る身体づくり

↓ あえて日常生活に適度な寒暖のリズムを作り

自律神経をトレーニング



- 筋肉や内臓を温め、深部体温を上げる。
- 運動をする。(筋肉量を増やし、自立神経を鍛えましょう)
- 首肩のストレッチをする。(筋肉を緩めると副交感神経が優位になります)
- 身体を温める食物を多く摂取する。(根菜類や冬野菜がグッド)
- 規則正しい生活(食事・排便・睡眠)。生活リズムを整える事が基本です)
- 入浴(副交感神経を優位にする。汗をかく事で自律神経を鍛えましょう)
- 寒い冬に向かうこれらの季節、自律神経を整え、元気にすごせますように。

人として人間らしく生きるために 佛敎心をもつて 伴にくらしましょう

貴陽福祉会のHP紹介

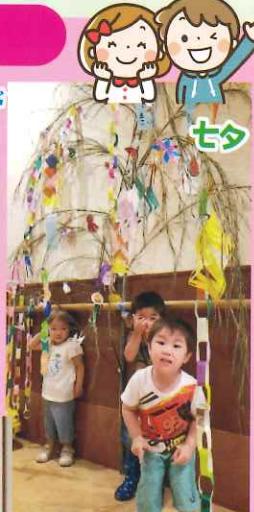
貴陽福祉会のホームページを是非ご覧ください。要望・お気づきの点がありましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。(スマートフォンでも閲覧可能です。)検索は「南花園」で。

HPアドレスは
<https://www.kiyou.or.jp>です。



保育室便り

今日も元気いっぱいです



すさまじい猛威を振るった新型コロナウイルス第5波も、ワクチン接種のおかげか、感染予防対策が浸透しているおかげか、ようやく収束に向かっています。

コロナ禍での生活が始まつて、既に一年半が経過しました。以前のように、色々な行事を行って、沢山笑いあつたり、家族の皆様が面会に来てくださって、色々な話を聞ける日が、本当に待ち遠しいです。これから寒くなると、新型コロナウイルスだけでなく、様々な感染症が流行しやすくなります。私達も気を抜かず、これからも感染症予防対策を行っていきます。皆様もどうぞ、感染症に負けず、元気にお過ごしください。

編集後記

すさまじい猛威を振るった新型コロナウイルス第5波も、ワクチン接種のおかげか、感染予防対策が浸透しているおかげか、ようやく収束に向かっています。コロナ禍での生活が始まつて、既に一年半が経過しました。以前のように、色々な行事を行って、沢山笑いあつたり、家族の皆様が面会に来てくださって、色々な話を聞ける日が、本当に待ち遠しいです。これから寒くなると、新型コロナウイルスだけでなく、様々な感染症が流行しやすくなります。私達も気を抜かず、これからも感染症予防対策を行っていきます。皆様もどうぞ、感染症に負けず、元気にお過ごしください。

八月十九日に松戸市観光梨園組合連合会様・松戸市梨研究会様より、今年も松戸市特産の美味しい梨(幸水)を南花園と第二南花園に寄附をして頂き誠に有難うございました。



頂いた梨は、施設ご利用者のおやつとして提供させて頂ききました。毎年美味しい梨を有難うございます。

松戸市特産の梨を頂きました

介護職員随時募集中!! 一緒に働きませんか?

安全運転表彰



安全運転に

努めたということでおめでたしで、千葉県安全運転センターより南

花園の桧山栄子生活相談員が表彰されました。これからも安全運転に心がけて下さい。表彰おめでとうございます。

今昔生活雑記帳 十一

(江戸の旅食事情三) 勝手コラム

早速始めましょう、旅の昼食の続きです。前回は茶店での「焼き蛤」や「鰯の串焼き」煙攻めのお話でした。元禄に書かれた東海道の宿場の資料から、品川宿のある料理や芝浦老、箱根宿の山椒魚、新井宿の鰻のかば焼き、石部宿の銘酒桜川、大津の弁慶餅等が見られ、もちろん茶店にもそば切りやうどん、あまさけ・団子の他に、桑名と同様に土地の名物も食べられたようです。

近江には有名な鮒すしもありますが、草津に、姥が餅」と言う名物があり、あんころ餅の一種で、その歴史は永禄年間にさかのぼり、近江源氏の戦国大名佐々木義堅別名六角義堅が織田信長に滅ぼされ、一族は離散。義堅三才の曾孫も「福井」といいます。母に貞守の守刀を印に預けられ後を託されます。この「乳母」とのは郷里の草津に帰り、律儀に曾孫を養育しようと餅屋を始めたところ、その事情を知った人々が誰いうことなく、「うばがもち」と呼ぶようになりました。

その後、大阪の役で草津を通った徳川家康に、当時八十四歳になっていた「との」がこの餅を献上し、大変喜んだ家康はその実直な生き方を褒め、褒美と共に「親筆で『養老亭』と言う三字額を与えました。凱旋し江戸に帰る時も立ち寄った為、この店を公家や大名が訪れる事となり、口伝で評判が広がり、全国的に「姥が餅」は知られる様になります。

その評判は芭蕉が食べ、無村が詠み、庄や北斎が浮世絵に残しています。そして、「との」は百二十歳まで長寿を得て、今も四百年その伝統を受け継ぎ、「うばがもちや」は続いていると言います。

九月は敬老の日があり、长寿を祝ぐ一席でございます。